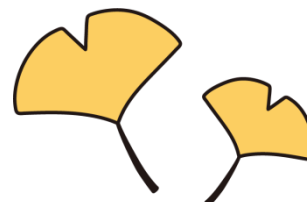


『年老いた人は視力を失っていきませんが、その内なる視線はより鋭くなります。

以前は見えなかったものが見えるようになるのです。主は若い人や強い人だけに才能を与えるのではありません。主はすべての人のために、それぞれの人に合った才能をお与えになるのです。

高齢の方、介護をされている方が、神様が一人ひとりに惜しみなく与えてくださるユニークな祝福を受け取ることができますように。』

教皇 フランシスコ



## <信徒委員会からのお知らせ>

### 1. 今後の主日のミサについて

2 グループ制、隔週で参加できる形を続けます。ご自分がどちらのグループに属するか、ご確認の上、教会にお出かけください。ミサに参加する義務は免除されておりますので、健康に不安のある方はご自宅でお祈りされることをお勧めします。

月	日	グループ
9月	18日	2
	25日	1
10月	2日	2 (午後2時から)
	9日	1
	16日	2
	23日	1
	30日	2

1 グループ	大宮区、北区、西区、 中央区、桜区、
2 グループ	見沼区、岩槻区、緑区、 上尾・伊奈（原市を含む）、 蓮田、白岡・久喜

#### <地区名変更のお知らせ>

これまで「伊奈・原市（上尾）」という名称を使っていた地区は、「上尾・伊奈」に名称を変更いたします。よろしくお願いいたします。

\*10月2日午前10時から感謝の集いが開かれるため、一般の方向けのミサは午後2時からとなります。ご注意ください。

### 2. 聖堂の感染対策について

大宮教会の大聖堂は換気が悪い為、扇風機を設置しました。それでも万全とは言えません。

ミサの前後、聖堂内での会話はできるだけお控え下さるよう、お願いいたします。

(必要な場合はロビーに出てお話し下さい。)

### 3. 歩行補助具等をお使いの方のための優先席について

歩行が困難で補助具等（シルバーカーなど）をお使いの方のための優先席を用意してあります。表示がある席は対象外の方はお座りにならないようお願いいたします。

(なお車椅子用のスペースは聖堂前列左端(司会者の脇)となっています。)

**\*\*お祈りください\*\***

\* 見沼区に長くお住まいになり教会のために尽力されたカタリナ酒井節子さん（93 歳）が 7/29、移転先の新潟県で帰天されました。神様のもとで安らかに憩われますように。

\* 教会外で葬儀をされた 3 人の方のためにお祈りください。

- ・ 5/1 マリア 佐畑珠生さん（49 歳/伊奈）
- ・ 7/19 パウロ 中山岳さん（85 歳/上尾）
- ・ ユリアナマリア 植野いよ子さん（79 歳/見沼）



**<受洗の記>**

結婚する前から妻に連れられて御ミサに与るようになった。御聖堂ではいつも私の左に妻がいた。妻がオルガン奏者のときは小さい背中を見ながら御ミサに与った。もうすぐ結婚して 30 年になろうというときに突然、妻は帰天した。

教会に足を運ぶようになって 30 年以上のときが経ち今年、洗礼を受けた。もっと早く受けていれればと思うこともあるのだが、これも主がお導きくださったことなのだからと思う。それに妻のために洗礼を受けたわけでもなく、洗礼の意味のとおり生れかわるために受けた。

洗礼を受けて変わったことがある。まずは怒らなくなった。全くではないが前ならイライラしたことも笑って済ますことができるようになった。また、苦しいこともあまりつらくなかった。この苦しさも自分を作っているのだなあと感じる。人をゆるすことができるのならば怒りは失せるし、苦しいことも主の願いならばつらくない。毎晩、祈っている主の祈りを思い出す。

そして、人に望まれることをなすという喜びを感じるようになった。人に必要とされることのうれしさは主の恵みに他ならない。人の悲しみを聴くことも、ちょっとしたことを手伝うこともその機会を与えてくださったことに感謝する。

妻が亡くなって 2 年近くになるが、今でもよく涙を流す。泣くのではなく静かに涙を流すのだ。こればかりは洗礼を受けた今でも変わらない。信仰が……と怒られそうだが、思い出が多すぎる 30 年を流しきるにはまだ涙の量が足りないようだ。

新参者の戯言だが、不満をいって生きるより感謝して生きるほうが楽しい。難しいことではあるがその方法を主は示してくださる。

上尾市 川目



## 主に呼ばれて (11)

平日は学校、土日は休みで、だいたい規則的に過ごすようにしていました。

平日の中でも、木曜日はちょっと特別な日でした。

一昨年オーストラリアに行ったときには、土日も祝日もお店はほとんど開店していましたが、当時はまだ古き良き時代で、平日はほとんどのお店が5時まで、土曜日が午前中のみ、日曜日は休みでした。

ですが、レイトナイトショッピングデーという、平日でも遅くまで(9時ころまで)お店が開いている日が週1回ありました。ホストファミリーは共働きのため、毎週木曜日のレイトナイトショッピングデーに、買い物をして帰ってきます。

週末が近く、疲れてしまうからなのか、買い物で遅くなるからなのか分かりませんでした。毎週木曜日は中華のテイクアウトでした。チャーハンとおかずが数品というのが定番でしたが、お米を食べられるのがこの日だけだったのと、チャーハンがおいしかったので、とても楽しみでした。

買い物は土曜日の午前中などにも近くのファーマーズマーケットという小さな八百屋さんには行っていました。日曜日の午前中はもちろんミサに与かりますが、午後は予定がありません。たいてい、ホームステイ先のお父さんがサッカークラブに午後飲みに行くので、その運転手です。

2時くらいに送って、電話があると迎えに行きます。町のサッカーグラウンドに集会所兼パブがあり、日曜日はそこで仲間と飲んでいました。迎えに行くときは娘さんもよく一緒に車に乗って行きました。ポテトチップスをねだって、買ってもらえるのがねらいのようでした。食料品はだいたい日本より安いのですが、小袋のポテトチップスは高かった覚えがあります。

土曜日はゴルフです。ゴルフと言うと日本では高くできないイメージですが、オーストラリアでは安いと聞いていたので、興味がありました。ホームステイ先のお父さんは毎週土曜日の午前中にゴルフに行っていたので、一緒に連れて行ってもらいました。

車で40分もあればゴルフ場に着きます。私はまったくの初心者でしたので、道具もレンタルしました。それでも1,000円でおつりがくるくらい安かったです。一緒にプレイする仲間はその日によって違いますが、大体4人から6人くらいでした。9時から始めて、12時すぎまでゴルフをした後は、街に戻って、パブで昼食兼飲み会です。

ゴルフの時も、パブでも話しかけられるので、英語を話すチャンスでした。英語があまりできないのは分かってくれているので、言いよどんでしまったり、単語が出てこなかったりすると、こういうことか?と聞いてくれたので、助かりました。

オーストラリアは、飲酒運転はオーケーでした。軽くビールをジョッキ1杯くらいなら、大丈夫のようでした。車や人が少なく、道路も広いというのもあるのでしょうか。また、外では酔っ払って、わけが分からなくなるほど飲む人はいません。アルコールに対する考え方の違いだと思います。

また、ホームステイ先を探してくれた修子さんは、TEAFで日本語を教えていました。そのクラスの手伝いもしました。といっても、会話練習の相手です。例文のやりとりを修子さんと言いかうというのをしました。かなりゆっくり話したつもりでしたが、生徒(と言っても大人)から「早い!」と言われてしまいました。自分では全然早くないと思いましたが、やはり外国語を勉強している人からすると早いのでしょうか。テレビのニュース番組を見ていると、日本語だと早く聞こえないのに、英語のニュースは早く聞こえるので、そういうものかと理解できました。

見沼区 齊藤



## 大宮教会クイズ No.7

～今年、大宮教会は60周年を迎えます～

大宮教会に来ている皆さんが、教会のことをもっと知って頂き、一人ひとりが大宮教会を支えていることを自覚して頂けたら嬉しいです。

今回のキーワードは「大宮教会の自主グループ」です。

大宮教会にはたくさんの自主グループが存在します。

(コロナ禍で活動を自粛せざるを得ないグループが多いですが)

Q：大宮教会で活動しているグループのうち、キリスト教について学ぶグループは次のうちどれでしょうか。

- ① おむすびの会 ② アルファコース ③ アートデイズ

→ クイズの答えは10月号で！！



8月号(大宮教会クイズ No.6)の答え → ②でした。

大宮教会の大聖堂は聖パウロ大聖堂です。様々な困難に遭いながらもキリストの教えを多くの地に広めた聖パウロにならい、私たちも主をあかししていきましょう。

\*お詫び：8月号の大宮教会クイズは「No.6」のところ、誤って「No.5」と記載されていました。お詫び申し上げます。

\*ご意見や投稿（本などの感想、特集してほしいことなど）を募集しております。

FAX か郵送で受け付けております。

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町2丁目350 カトリック大宮教会 広報部宛